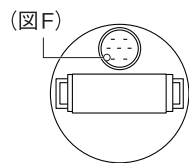
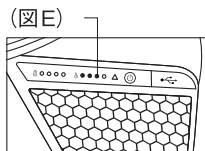


## 調理方法

- ① ベースキャンプの温度インジゲータのLEDが3つ点灯したら(図E)、フタを被せます。
- ② フタをして5分～10分間ピザストーンを温めます。
- ③ フタには温度計がついていますので温度を確認しながら調理をすることができます(図F)。ピザを作る際は、200度以上になるまで温めることをお勧めします。
- ④ ピザをピザストーンに直接のせてフタをします。火力の強さにもよりますが、調理目安は5分～10分です。

※フタによる保温熱を利用して、また、ピザストーンを使わずフタだけを利用して、肉や野菜などの調理をすることもできます。温度計で調理に最適な温度を確認することもできます。



## お手入れ方法

間違っただお手入れ方法や保管方法は本製品の寿命を縮めます。使用後や保管時は以下の点を参考にしてください。

- ピザストーンに付いた食べ物などは完全に冷めてから、金属タワシや布などでこすり落としてください。
- ピザストーンを水に浸さないでください。また、ピザストーンには無数の小さな穴があるため、洗剤で洗うことはお勧めしません。ピザストーンに洗剤の匂いが残る恐れがあります。

## 保管方法

- 雨露、粉塵、直射日光、紫外線、高温、多湿を受けることがない、風通しの良い乾燥した場所(0℃～40℃)で保管してください。
- 直射日光に曝される車の中などの高温となる場所に本製品を放置しないでください。変形や損傷の原因になります。
- 子供の手の届かないところに保管してください。

## 廃棄方法

- 廃棄方法はお住まいの自治体の収集方法に従ってください。

## アフターサービス

お買い求めいただきました本製品は万全を期して製造しておりますが、万一不備な点がございましたら、お買い求めいただいた販売店、もしくは下記の弊社窓口までご連絡ください。製造上の欠陥による不具合の場合は無償で交換させていただきます。なお、修理、交換等の要否につきましては、弊社の裁量にて判断させていただきます。

なお、以下のような原因での破損、不良につきましては保証いたしませんのでご了承ください。

- 本製品の誤った使用方法によるもの
- 間違っただお手入れ、保管方法、経年変化による素材劣化
- 乱暴な取り扱いによるもの
- その他、製造上の欠陥以外の原因によるもの

破損時は弊社にて診断をして、修理が可能な場合はご要望により有償にて修理をさせていただきます。

## 仕様・サイズ

品番	1824244
品名	バイオライト ピザドーム
材質	本体：ステンレス鋼、ピザストーン：セラミック、ハンドル：シリコン
本体重量	2kg
寸法	37cm×37cm×14cm
付属品	三角ベース、ピザストーン、フタ(温度計付き)

## その他

本製品の仕様、デザインは予告なく変更されることがあります。また、重量などのスペックには誤差が生じる場合があります。

**BioLite**  
取扱説明書

# バイオライト ピザドーム

BioLite Pizza Dome

この度はお買いあげいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書(以下「本説明書」といいます)は本製品の正しい取扱方法を説明しています。ご使用前に本説明書をよくお読みいただき、正しい使用方法をご確認ください。

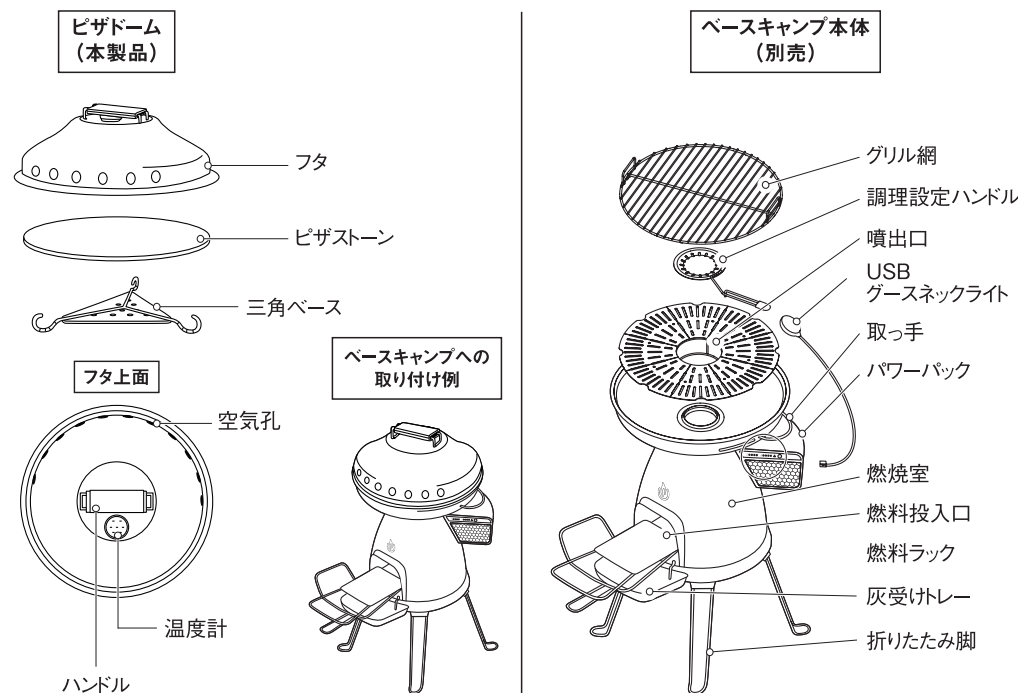
なお、ご不明な点等ございましたら、販売店もしくは(株)モンベル カスタマー・サービスまでお問い合わせください。本説明書は大切に保管してください。

## 特長

バイオライト ベースキャンプ(別売)専用の温度計付き調理器具です。付属のピザストーンを使ってピザやナンなどの調理や、フタだけを利用した調理などをすることができます。

## 各部の名称

※ベースキャンプ(別売)の取扱方法はベースキャンプの取扱説明書をご覧ください。



## ■ 安全上の注意 必ずベースキャンプ(別売)の取扱説明書もあわせてご覧ください。

**⚠ 危険** 人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容です。

### 一酸化炭素の危険性

- 本製品をベースキャンプと使用する際は、風通しのよい屋外で使用してください。テント内、車内、室内など、換気ができない場所では絶対に使用しないでください。燃焼によって一酸化炭素が排出され、一酸化炭素の吸入により死亡または脳障害を引き起こす可能性があります。

### 爆発・火災の危険性

- ベースキャンプは、木材や松かさ等を燃焼するように設計されています。液体、ジェル、プラスチックやその他の燃焼促進剤は絶対に入れないでください。
- 使用中は非常に高温になり、炎の近くに可燃物があると引火する可能性があります。可燃物は、本製品から横に半径50cm以上、上に120cm以上離してください。
- 本製品はガソリンやその他の可燃性の液体や可燃性ガスから遠く離れた場所でご使用ください。
- 炎が大きくなることがありますので、本製品を使用している間は絶対に側を離れないようにしてください。また、使用中は極力本製品を動かさないでください。

### やけどの危険性

- 燃焼中または燃焼直後は金属の表面が高温になり、触れるとやけどのおそれがあります。
- 子供の手の届かないところで使用・保管してください。
- 必ず水平で安定する場所で使用してください。また、不安定な設置状態では使用しないでください。

### 異常が見られた場合は使用を中止してください

- 異臭、発熱、変色、変形などの異常が見られた場合は直ちに使用を中止してください。故障、破裂、発火、火災などの原因となる場合があります。

**⚠ 警告** 場合により人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。軽傷または物的損害が発生する頻度が高いことが想定される内容です。

- ご使用前に可燃物や熱による影響を受けやすいものが周囲にないことを確認してください。また、乾いた草の上など延焼の危険がある場所では使用しないでください。
- 強風下では使用しないでください。また、使用中に風が強くなった場合は直ちに消火し、使用を中止してください。
- 使用中や使用後は本体が非常に高温になるので、手を触れないでください。調理の際は必ず金属製のトングや耐熱調理器具を使用してください。また、周囲の状況に注意し、お子様が近づかないようにしてください。
- 油が多い食材を調理する際は引火のおそれがあります。調理器具に収まる食べ物の量をご留意ください。調理面に直接オイルスプレーを噴射することは火災の原因となりますので、使用しないでください。

**⚠ 注意** 人が傷を負ったり物的損害の発生が想定される内容です。

- 本製品を収納する際は十分に温度が下がっていることを確認して収納してください。また、緊急時以外は本体に水をかけたりしないでください。急激に温度が変化し、破損・変形の原因になります。
- 設置時や収納時は必ず両手で行ってください。乱暴な取り扱いがケガや本体の破損の原因となります。
- 使用により変色や歪みが発生することがありますが使用に支障はありません。
- 本体にサビが発生することがありますが使用に支障はありません。

- 本製品は防水仕様ではありません。

- お子様の手の届かない場所に保管してください。

- 公園や河川敷などの公用地やキャンプ場などの管理地で使用する場合は各自治体や管理者に確認して使用してください。

- 焚火や火気類の使用が禁止されている場所では絶対に使用しないでください。

- 熱された具材は大変熱くなっており、火傷の恐れがあります。食べ物を移動する際は注意してください。お持ちの調理器具(トングなど)を使用する際は、耐熱調理器具を使用してください。本製品のフタを移動する際は、必ずハンドルを掴んでください。

- ピザストーンを使用中で、ベースキャンプが燃焼中はピザストーンを絶対にはずさないでください。

- ピザストーンを水に浸さないでください。また、ピザストーンには無数の小さな穴があるため、洗剤で洗うことはお勧めしません。ピザストーンに洗剤の匂いが残る恐れがあります。

- ピザストーンが熱い時に水をかけないでください。破損の恐れがあります。

## ■ 使用前の点検 使用にあたっては、毎回必ず次のことを確かめてください。

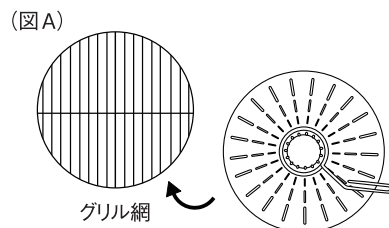
- 破損箇所がないか

## ■ 使用方法

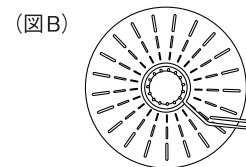
火の起こし方についての詳細は、ベースキャンプの取扱説明書をお読みください。

### ○ セットアップ

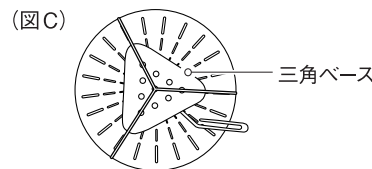
- ①ベースキャンプのグリル網を外します(図A)。



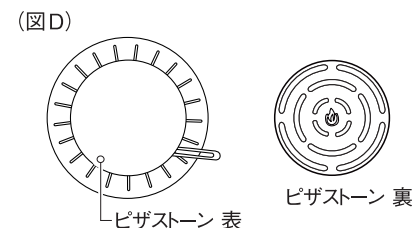
- ②火を起こす際は、調理設定ハンドルで噴出口を閉じます。これにより、炎の熱を均一に広げることができます(図B)。



- ③三角ベースを噴出口の上ののせます(図C)。



- ④ピザストーンの表を上にして三角ベースの上ののせます(図D)。



- ⑤火の勢いがつくまで、フタは被せないでください。空気の流れを遮り、火が燃えにくくなります。